お見事！県大会出場

四種目が団体で、三種目は個人

第三十九回久慈地区中総体が、六月十六日、十七日の両日久慈管内の市町村を会場に行われました。その結果、普代中学校（大崎英雄校長、生徒百三十三人）では、四種目団体・三種目個人（バドミントン部団体・個人、ソフトボール部団体、ソフトテニス部男女団体・個人）が県大会出場を次のとおり決めました。

バドミントン大会でプレーする普代中バドミントン部員。村社会体育館

【団体の部・個人の部】

バドミントン大会、バドミントン部は、村社会体育館で行われ、（柾谷信行部長、部員二十三人）が、団体で一昨年、昨年に続いて三回目の優勝、個人戦シングルス、ダブルスも昨年に続いて優勝。

個人戦シングルスは、日蔭茂井将平君（三年）が優勝、大橋翼君（同）も三位に入賞。

一方、ダブルスも柾谷信行君（同）・上山継司（ひでかず）君（同）ペアが優勝、藤嶋真治君（同）・橋本将太君（同）ペアが二位、金子隼輔君（同）・中居嵩君（二年）が三位と、大健闘。

北緯四〇度運動公園野球場で行われたソフトボール大会は、普代中ソフトボール部（宇部真利部長、部員十人）の圧倒的な強さで、全試合をコールド勝ちという快挙優勝。

ソフトテニス大会・男子の部女子の部とも、団体戦予選リーグで一位、決勝トーナメントで三位に。また、男子個人戦では磯辺直輝君（三年）上神田健太君（同）ペアが三位、女子個人戦、佐々木ななえさん（同）・北田未希さん（同）ペアが三位、熊谷美幸さん（同）・赤坂紫魚さん（同）ペアが五位と、それぞれが嬉しい県大会出場権を獲得しました。

県大会は、七月二十日から二十二日まで盛岡市を含めた三会場で行われます。

県大会の活躍を期待します。

119が優勝！

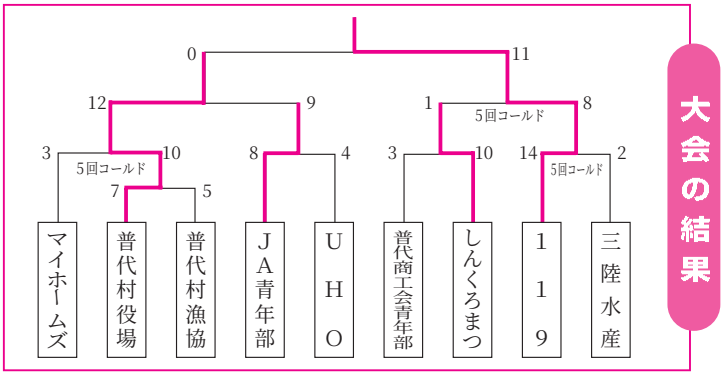
第45回国保旗争奪野球大会

1昨年に続いて優勝した119チーム

四十五回目を迎えた国民健康保険旗争奪野球大会が、六月二十五日、北緯四十度運動公園野球場と村民グラウンドで行われました。職場、職域から昨年より一チーム多い九チームが参加し、熱戦を展開しました。

決勝は、119（久慈広域消防署チーム）が普代村役場を11―0で下し、一昨年に続いて優勝しました。

119は、一回戦三陸水産を14―2の五回コールド、準決勝では、前年度の覇者しんくろまつを8―1と下し決勝に進みました。

一方の普代村役場は、一回戦普代村漁協と対戦し7―5で初戦突破。二回戦マイホームズ（大工、電気、左官屋などの混合チーム）を10―3で下し、準決勝では、JA青年部に12―9で勝利、決勝に進みました。

最優秀選手賞には、119の東潤一投手、優秀選手賞には普代村役場の柾屋伸夫遊撃手がそれぞれ選ばれました。